

クローズアップ輸送業界2024年

第13回 ドライバーの応募を増やす、 効果的な求人票の書き方



小山 雅敬 (こやま まさのり)

大阪大学卒、都市銀行、シンクタンク、損害保険会社勤務後、株式会社 コヤマ経営設立。運送業コンサル歴30年以上、指導企業数3千社超、講演・執筆多数。著書に『運送業経営相談室(日本法令)』『実例に基づくとトラック運送業の賃金制度改革(日本法令)』。資格 中小企業診断士、日本物流学正会員など

各メディアを通じ、世間でも認識されはじめてきた「輸送業界の2024年問題」。来年4月から始まる「時間外労働の上限規制」によって、人材不足はさらに加速していくと思われます。そこで今回は、ドライバーの応募増加につながる効果的なハローワークの求人申込書の書き方について解説します。

求職者の注視ポイントを押さえ、詳細に記載

求

人票を作成するときに重要なのは、求職者の立場になることです。求人票を閲覧する際に、どのようなところにポイントを置いているのか。以下に注視事項を挙げました。

求職者が注視するポイント!

- ①月例賃金の水準 (賃金欄の上限額が求職者の希望賃金額を上回る水準か)
- ②年間休日数が105日以上あるか (105日未満の会社は年休取得率や連続休暇でアピール)
- ③勤務場所の近さ (ドライバーは自宅から近い運送会社を選ぶ傾向あり)
- ④勤務時間、残業実態 (「2024年問題」に向けた取り組み状況。長時間勤務は敬遠)
- ⑤安全な労働環境 (無事故の実績、安全機器装備、健康管理の取り組み、良好な職場環境)
- ⑥荷役作業の負荷状況 (手積み手降ろしの有無など)
- ⑦福利厚生 (希望のトップは「医療・健康」に関する福利厚生)



上記を踏まえ、求人票の「仕事の内容」欄と「求人に関する特記事項」欄にドライバーが知りたい内容を記載すると応募数が増加する傾向があります。「仕事の内容」欄(360文字)や「求人に関する特記事項」欄(600文字)に書く効果的な内容は以下の通りです。

「仕事の内容」欄、記入のポイント!

- ・乗務車両の車種や車格
- ・定期便かフリー便か
- ・高速道路の利用度合い
- ・貨物の種類(なるべく詳しく)
- ・長距離運行の有無と頻度
- ・荷役作業の内容
- ・配送先、運行エリア、積込地と着地
- ・宿泊の有無と頻度
- ・入社後の研修内容・期間 など



丁寧な話し言葉(例:「〇トン車に乗務していただきます」など)で記載しましょう!

「求人に関する特記事項」欄、記入のポイント!

- ・「働きやすい職場認証企業」「安全性優良事業者認定」などの認証取得状況
- ・賃金以外に旅費日当や宿泊費などの支給があれば記載
- ・事故賠償金制度や修理代の自己負担が無いことをアピール
- ・免許取得支援制度などのキャリアアップ支援、サポート体制
- ・福利厚生制度(最低3つ以上書くこと)
- ・未経験者や女性、高齢者の在籍状況 など



全文字数(600文字)を埋めるように記載しましょう!